

宗像市議会
議長 花田 鷹人 様

予算第1特別委員会
委員長 伊達 正信

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

第60号議案 令和2年度宗像市一般会計補正予算（第6号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億2,538万5千円を増額し、469億7,316万7千円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

国の第2次補正予算に伴う新型コロナウイルス感染症対策、市独自の経済回復支援策に係る予算を計上する。一般財源1億1,257万6千円については財政調整基金を繰り入れ充当する。

1 学校、避難所における感染症対策（4,577万5千円）

市立学校における給食室換気設備の増設や校内の手洗い場の増設、トイレ等の清掃業務に係る経費等を計上する。また、各指定避難所に配備する非常用トイレ、段ボールベッド等の購入費を増額する。

2 子育て世帯への生活支援（9,805万9千円）

国のひとり親世帯臨時特別給付金給付事業に係る経費を計上する。基本給付として、①令和2年6月分の児童扶養手当受給者、②公的年金等受給による児童扶養手当全額支給停止者、③新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど収入が児童扶養手当受給水準となった者に対し1世帯5万円、第2子以降一人につき3万円を給付する。また、追加給付として①②のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した者に1世帯5万円を給付する。

3 市内経済の回復支援（8,155万1千円）

緊急経済支援事業費を増額し、市内の宿泊事業者や飲食店等に対する新たな支援策を実施する。

- (1) 「福岡県宿泊事業者緊急支援補助金」の受給者に対し、県補助の対象外となる全事業費の4分の1を補助し、事業者の感染症対策を支援する。
- (2) クラウドファンディングサイトを活用した市内の宿泊・飲食店等の応援チケットを発行し、プレミアム率20%分に係る経費等を市が負担する。
- (3) 電子プレミアム付商品券発行に係る全事業費1,400万円を減額する。事業内容を従来の紙によるプレミアム付商品券の発行に改め、発行総額を過去最高の6億円に拡充した上、プレミアム率20%分のうち10%を県が、残り10%を市が負担し、新たに5,850万円を予算計上する。券面を中小店舗専用券と大型・中小店舗共通券の2種混合とすることで、大型店舗

のみに使用が集中することを回避する。

【意見】

(賛成意見)

- ・プレミアム付商品券の発行事業は、これまで大手スーパー等での消費が多いという課題があったが、地元店舗での利用を促進する工夫をした点を評価する。学校での感染症対策については、教員の負担をできるだけ軽減することが子どもたちにとっても大切であり、学校現場と膝を突き合わせて要望を聴取した上、対策を検討してほしい。
- ・低所得のひとり親世帯に対する支援が拡充され、受給対象者は喜んでいると思う。支給要件に多少のあいまいさがあり、一人でも多くの方に支援が届くように、わかりやすいお知らせの仕方について工夫してほしい。プレミアム付商品券の発行については過去最高の発行額、プレミアム率に加え、地場の中小規模の店舗での利用が図られていることを高く評価する。
- ・徐々に市民生活や経済活動を再開していく方向に力を置く対策に変わってきており、第2波や災害への備えについても国や県の補正予算との調整を図りながらスピードのある対応がされていることを評価する。災害時において市民の不安を打ち消すために重要なのが科学的で確実性のある公的機関が発信する情報であり、情報発信の強化、工夫を検討してほしい。市民への支援制度については今後も相談体制を継続していく必要があり、事態の終息には時間がかかることを見越した体制づくりに先手を打って取り組んでほしい。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。